

ボートで渡れ、けもの道を進め！火おこし、ロープワークを身につけろ！

## 「紅葉の相模湖日帰りサバイバルイベント！」

### 活動報告書

活動日 平成26年11月16日（日）



主催：一般社団法人 ぐるーん

ホームページ <http://www.gruun.org/>

助成団体：日本財団

協力：NPO法人 こども野外活動支援ネットワーク

Supported by  
**日本財団**  
THE NIPPON  
FOUNDATION

## はじめに

テレビやインターネットで知っていることは増えても、やったことのないことは多くあります。自然の中の遊びの中で僕も、私にもできた！という体験や気づきを得られたら、その中で知らない人と協力しあうことができたらどんなに素晴らしいことでしょう。テーマは日帰りサバイバル！

## 概要

活動名 「紅葉の相模湖日帰りサバイバルイベント」

趣 旨 この活動では年齢、地域、家庭環境の異なる子供たち(虐待などで親と離れて生活している子ども達や里子も含む)が集まり、「自然の中、自力で生きる」ことをテーマとしたさまざまな体験を行うことで周囲の状況を冷静に分析する観察力、思考力、決断力、行動力そして仲間作りの力など、一つでも「できる！」と自信をつけることで子どもたちが逆境に負けず力強く未来を切り開いていけるきっかけとなる(原体験)作りをすることをねらいとします。

内 容 (1) 湖を手こぎボートで横断せよ！  
(2) けものみちを進め！  
(3) 落ち葉で火をおこせ！  
(4) ロープワークをマスターせよ！

日 程 平成26年11月16日(日)

場 所 神奈川県立相模湖公園・相模湖休養村キャンプ場 石老山

参加者 東京都・神奈川県に住む3歳～中学3年生とその保護者  
および一般成人 計50名を募集

参加費 1000円(1名)  
※児童福祉施設の方は無料招待。

スタッフ 講師2名 ぐるーんサポーター

## 実施状況

参加者 児童養護施設在籍の児童 12名 里子1名 一般児童11名  
大人20名 計44名  
スタッフ 講師2名 ぐるーんサポーター4名

## タイムスケジュール

16日（土）

9:45 集合  
10:00 開校式  
10:30 相模湖手漕ぎボート横断  
11:00 けものみちトレッキング  
12:00 相模湖休養村キャンプ場着 昼食  
13:00 石老山トレッキング落ち葉で火おこし・ロープワーク  
14:00 落ち葉で火おこし・ロープワーク  
15:30 下山開始  
16:00 スワンボートで相模湖横断  
16:30 閉校式

## 活動の記録

（※児童養護施設在籍児童はプライバシーおよび安全保護のため画像加工しております。）

相模湖公園到着。開校式



受付で熊よけの鈴をもらいライフジャケットを装着。  
いよいよ相模湖を渡ります。

## 活動の記録

### 相模湖手漕ぎボート台横断



25艘の手漕ぎボートを貸切り、船団を組み移動します。慣れないボート操作で足並みはそろわず右往左往しながらも何とか向こう岸に着きました。



## 活動の記録

### けものみちトレッキング



廃業したキャンプ施設のフェンス沿いのけものみちを進みます。くもの巣や倒木、藪道を潜り抜け、イノシシの足跡を横目に深く積もった落ち葉の音を楽しみながら、キャンプ場を目指します。



木、落ちてこない？



ちょうちんアンコウ！

## 活動の記録

相模湖休養村着。昼食・落ち葉で焚き火



わずかに射す木漏れ日の日なたの場所を見つけ、お弁当を食べます。気がつくと猿団子のように身を寄せ合いながら、みんなひとかたまりになっていました。



マッチのすり方を教わり、マッチすり放題タイム。



寒いときは焚き火！落ち葉を集めます。



焚き火の煙と木漏れ日で光が幻想的な放射状に見えるチンダル現象が現れました！

## 活動の記録

### 石老山トレッキング・ロープワーク



相模湖を一望できる大名神展望台を目指し、険しい岩山を登ります。途中、斜面を滑り落ちたおじさんに遭遇するなど緊張する場面もありましたが、無事にたどりつきました。



ロープワークを学び、早速ブランコ作りに活用します。

## 活動の記録

### おやつタイム



落ち葉で焚き火なら、やっぱり焼き芋！お芋を新聞紙とアルミホイルで包み、たき火の中に。熱い中からかき出してホカホカ焼き芋の出来上がり！また、ダッチオーブンでビスケットも焼きました。

### 下山～スワン丸で移動



ほおの葉マスク！

来た道を落ち葉を蹴散らし、道草しながら戻ります。



夕暮れの相模湖横断は大きなスワン丸がお出迎え

## ふりかえり（参加者の声）

このたびはお誘い頂きありがとうございました。0歳児を連れての参加でしたが普段家族でアウトドアの体験をしたくても、小さな子供連れでは参加もできず、今回のイベントはとても貴重なものでした。また、イベントで出会った方が近所に住まわれていることがわかり、お友達になることができました。また是非参加したいです。

ボートこぎが楽しかった。湖の下に家がある話しも不思議だった。

初めてマッチを使い火がおこせてうれしかった。やきいもを友達とはんぶんこして食べておいしかった。

## 講師コメント



小さな子供たちが一生懸命舟を漕いで、野山を歩いて、火をおこして、楽しい中からひとつでも心の残るお土産ができればうれしいです。また、お会いしましょう！

## 終わりに

自然の中での体験を通じ、子供たち同士、参加した家族同士が協力し合えるイベントとなりました。児童養護施設の子供たちや一般家庭に暮らす子供たちもトレッキングでは自分のお菓子を、キャンプ場ではやきいもを仲良く分け合っていました。普段行わない体験をすることで子供たちの自信にもつながり、イベントの目的は達せられたと考えます。最後に無事にプログラムが進行できましたのも、保護者の皆様、相模湖の地元の方々や講師、引率の先生がたのご協力があったからこそとお礼申し上げます。そして子どもたちの豊かな成長のために深いご理解をいただきました日本財団様に改めて深く感謝申し上げます。

代表理事 有尾 美香子

発行

平成 26 年 11 月 30 日

一般社団法人 ぐるーん

〒242-0007 神奈川県大和市中央林間4-7-3

<http://www.gruun.org/>